



# Slingshot Kilo' Kilo' Precision Automatic Tamper

---

ORIGINAL INSTRUCTION USER HANDBOOK



## 目次

Page 3	電気設備に関する規則 注意事項および安全
Page 4	警告
Page 5	製品概要
Page 6	技術仕様と使用方法
Page 7-8	セットアップと基本調整
Page 9	クリーニングとメンテナンス
Page 10	トラブルシューティング
Page 11	保証について

---



## 電気設備に関する規則

本製品を設置する前に、漏電遮断器(トリップ電流が30mAを超えないもの)を使用することを推奨します。

電圧が低下した場合、本製品が正常に動作しないことがあります。

電源はアース付きのコンセントから直接お取りいただきアース線を必ず取り付けてください。

メーカーおよび販売元は電源にアース設備が欠如していることによって生じたいかなる損害についても責任を負いません。

アダプター、テーブルタップ、延長コードの使用は推奨されません。仕様が不可欠な場合は電気安全法に適合する延長コードのみ使用してください。延長コードに表示された消費電力を超えないことを確認してください。

## 注意事項および安全

本製品は挽いたコーヒーをタンピングするように設計されています。その他の目的以外に使用しないでください。

メーカーおよび販売元は不適切または誤った使用によって生じたいかなる損害についても責任を負いません。

**本製品はレクチャーを受けた方による使用のためだけに設計されており、家庭用ではありません。**

小さなお子様やお身体の不自由な方だけで本製品を使用しないでください。安全な方法で使用できる方が監督、指導の下ご使用ください。乳幼児の手の届くところで使用、保管しないでください。

お子様が本製品で遊ぶことがないように気を付けてください。

本製品は業務に使用されることを意図しています。

本製品を流水やスチーマーで清掃しないでください。



**警告:**

マシン、電源コードは分解・改造は行わないでください。

修理はフジ産業三郷センター以外で行わないでください。

本製品の安全な設置、使用および保守に関する重要事項が記載されているため  
この取扱説明書の警告と規則をよくお読みください。

この取扱説明書は大切に保管し、すぐに参照できるようにしてください。

電源コードが破損したときは、フジ産業三郷センターにご連絡ください。

梱包材（ビニール袋、発砲スチロール、ホチキス針など）は危険ですので  
子供の手の届かない場所に保管してください。

本製品の電源プラグをコンセントに差し込む前に、本製品の銘板に記載された電圧などの  
情報をご使用の電源と一致していることを確認してください。

電源コードは伸ばした状態で使用ください。テーブルやカウンターの端にかけ無理に曲げたり、高温  
になる箇所に触れないようにしてください。

流水で清掃されるキッチンなどに本製品を設置しないでください。

濡れた手で電源プラグに触れないでください。

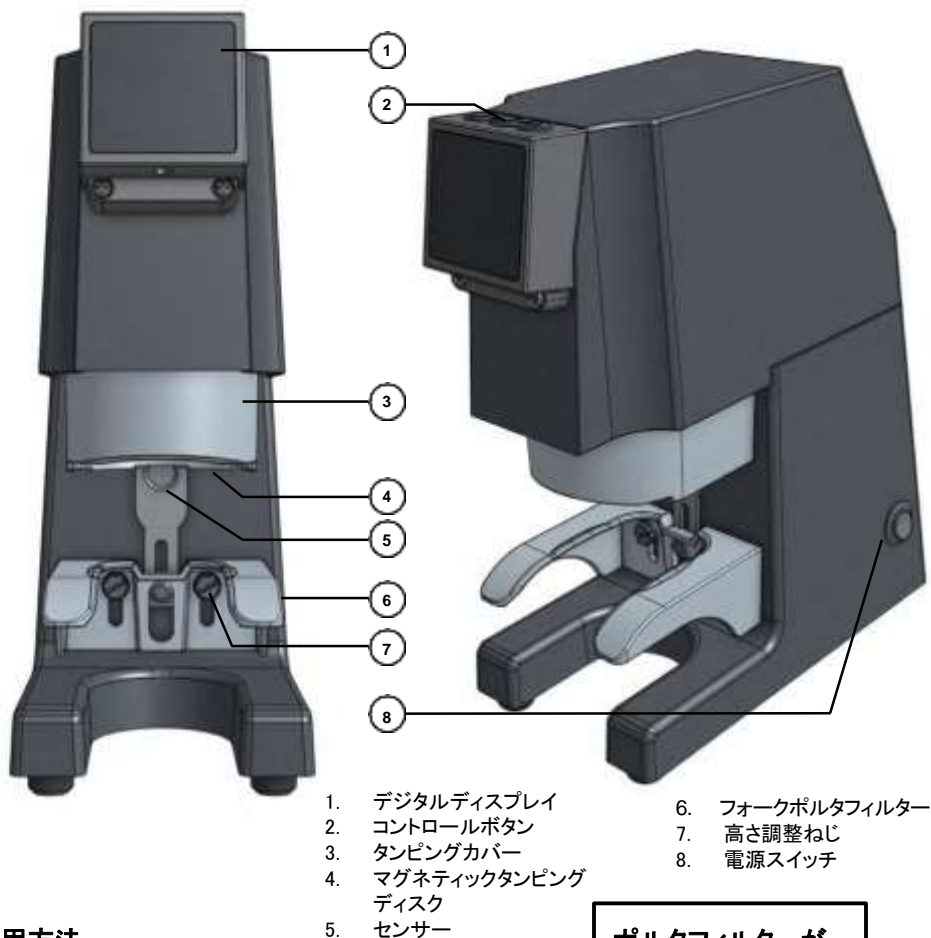
流水で本製品を清掃しないでください。

屋外で本製品を使用しないでください。

本来の利用目的と異なる用途に本製品を使うと危険です。

清掃の際は本製品の電源を切り電源コードをコンセントから抜いてからケガをしないよう注意して行って  
ください。

図A



## 使用方法

- 1 本体側面にある電源スイッチをオンにします
- 2 粉の入った状態のポルタフィルターをセットします
- 3 センサーが反応し自動でタンピングを開始します
- 4 ディスプレイのロゴが緑色に変わったらポルタフィルターを外してください

**ポルタフィルターが  
空の状態での使用は  
しないでください！**

## USING KILO'



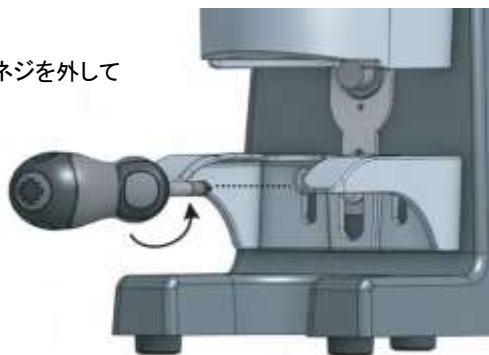
シリアル番号	マシン底に記載
電圧/周波数	100-240 Vac / 50-60 Hz
消費電力	35W
寸法	H 290mm - W 114mm - D 240mm
重量	3.5kg
タンパー径	58mm / 58.4mm
タンピング時の音	75dB

## フォークポルタフィルターの調整

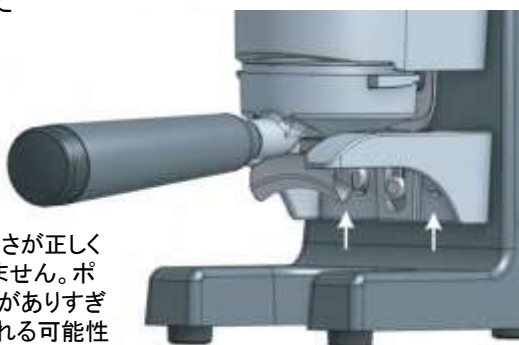
ご使用前にフォークポルタフィルターの高さを調整します

- 1 プラスドライバーでねじを緩めます
- 2 ポルタフィルターを差し込みます
- 3 フォークを持ち上げて、ポルタフィルターの上部がタンピングカバーにあたるまで上げます
- 4 ポルタフィルターの上部がタンピングカバーにしっかりと噛み合っているかを確認してネジを締めなおしてください

フォークポルタフィルターを固定している2本のネジを外して上下に調整してください



ポルタフィルターの上部がタンピングカバーに合うまで押し上げ、その後2本のネジを締めます



**警告:** フォークポルタフィルター(図A6)の高さが正しく設定されていればポルタフィルターは動きません。ポルタフィルターとタンピングカバー間に隙間がありすぎると、オペレーターが危険な可動部品に触れる可能性があります。

**NOTE:** 均一にタンピングするためには、ポルタフィルターの上端が常にタンピングカバーに接触している必要があります。ポルタフィルターをフォークに差し込んで、滑りやすくなるか確認してみてください。  
フォークポルタフィルターの調整が緩すぎる場合は、最初からやり直してください









## タンピング圧の設定

本製品はタンピング圧を制御する精密計量システムを使用しています。  
ユーザーは3つのコントロールボタンを使って最大3種類のタンピングプロファイルをプログラムできます。またユーザーは各ボタン最大3回までタンピング圧を設定できます。

タンピング圧はkg単位で最低3kgから最大30kgの範囲です。


### プログラム方法





- 1 変更したいボタン    を点滅するまで長押しします。
- 2   を押して数字を入力します。
- 3  ENTER を押して数字を決定します。

2回目と3回目のタンピングをセットする際は2と3を繰り返してください。

2回目と3回目のタンピングが不要の場合は00に設定してください



例1  ボタンに1回目5kg、2回目12kg、3回目20kgでプログラムします。


- 1  を長押しし、点滅させます
- 2   を押して”5”にします。
- 3  ENTER を押して決定します。





表示が05となり次の2桁が点滅し始めます。

ステップ2と3を繰り返し、それぞれ”12”と”20”を設定します。

ディスプレイに05:12:20と表示され5kg、12kg、20kgの3回タンピングするプログラムが入り完了です。



例2  ボタンに5kgを1回のみプログラムします。

- 1  ボタンを長押しし、点滅させます
- 2   を押して”5”にします。
- 3  ENTER を押して決定します。

表示が05となり次の2桁が点滅し始めます。

ステップ2で”00”を入力します。

ディスプレイに05と表示され5kgを1回タンピングするプログラムが入り完了です。








## クリーニング

タンピングディスクやタンピングカバー内のコーヒーかすの蓄積を防ぐために、定期的な清掃が不可欠です。タンピングディスクは磁石で取り付けられています。

### 手順

1. 電源スイッチをオフにします。
2. 3つのボタンを同時押ししながら  /  /  電源スイッチをオンにします。  
ディスプレイに“CLEAN”が表示され、タンピングディスクが下がります
3. タンピングディスクを取り外してください。
4. ブラシなどでタンピングディスクとタンピングカバーの内側を清掃してください。
5. タンピングディスクを再度取り付けてください。
6. 手順①と②を行い、タンピングディスクを元の位置に戻します。



**警告:** このモードは清掃時とリセット時に上下に動きます。

**可動部に触れないよう、十分注意しながら作業を行ってください。**

**NOTE:** 最適なパフォーマンスを維持するために  
毎日清掃することを推奨します。



メンテナンスセンターへ連絡する前に、次の点を確認してください。

問題	原因	対策
電源が入らず、ディスプレイが消えている。	電源コードが正しく接続されていない。	電源コードが正しく接続されているか確認してください。
タンピングが開始されない	ポルタフィルターが正しく挿入されていない。	フォークポルタフィルターの位置を調整し、ポルタフィルターを正しく挿入してください。
タンピングディスクが下がったままで、“CLEAN”と表示されている	クリーニングモードになっている。 または動作中に停電が発生した。	リセットし、電源を入れなおしてください。（クリーニングとメンテナンス参照）
タンピングが水平・均一にならない。	1) フォークポルタフィルターの高さ調整が適切でない。 2) タンピング前のコーヒー粉が平らになっていない。	1) フォークポルタフィルターの高さを再調整してください。 2) タンピング前にコーヒー粉を平らにしてください。
挽いたコーヒー粉がタンピングディスクに貼りつく。	タンピングディスクが油分で汚れている。または汚れがたまっている。	タンピングディスクを清掃してください（クリーニング & メンテナンスを参照）
タンピング動作が通常より遅い	重量センサーシステムが正常に動作していない	タンピングディスク、タンピングカバー内部を清掃してください。問題が解決しない場合はメンテナンスセンターまでご連絡ください。
ポルタフィルターが本体から外れない	空のポルタフィルターで使用したため、タンピングディスクが深く入り込み引っかかっている。	フォークポルタフィルターを固定しているネジを緩め、ポルタフィルターを外してください。その後フォークを再調整してください。

**NOTE:** 修理は、フジ産業三郷センターのみが行う事ができます。



## 保証

保証期間は購入日から1年間です。

保証は自然故障を対象とします。

保証期間中、製品の自然故障は輸送費を除き無償で修理されます。

適切な輸送はお客様の責任であるため、製品の輸送の際は正しく梱包し輸送時の損傷を避けてください。

この保証は以下に起因する不具合が対象外となります。

不適切な使用、不適切な保守、メンテナンス不足、本来の使用目的以外での使用、誤った設置  
お客様の過失による損傷、自然摩耗  
純正の部品、付属品以外の使用は保証の対象外となります。

製造者はこの製品の使用による連鎖的、二次的損害についてはいかなる責任も負いません。

この保証は非認可のサービスによって行われた修理に起因する費用は対象外となります。

## 廃棄について

この製品は通常の家庭ごみとして廃棄することはできません。

処分については管轄の自治体にご確認ください。



## SLINGSHOT TECHNOLOGY CORPORATION LTD

すべての権利は留保されています。事前の書面による許可なしに本書を複製、改変または翻訳することは禁じられています。製造者は、本製品および本取扱説明書に変更を与える権利を留保します。

本書に含まれる安全、設置および保守に関する指示に従わなかったことに起因する、人または財産へのいかなる損害についても、当社は責任を負いません。

製品を接続する前に、お使いの電源の電圧および周波数が、本製品のラベルに記載された定格と一致していることを確認してください。



---

フジ産業株式会社  
〒104-0041  
東京都中央区新富1丁目6番1号  
TEL: 03-3523-1811

【メンテナンス・故障時のお問合せ】  
フジ産業株式会社 三郷センター  
〒341-0044  
埼玉県三郷市戸ヶ崎1-105  
TEL: 048-949-2888  
FAX: 048-949-4141

---